

こころ

ひたちなか市立勝田第二中学校 生徒指導だより

令和7年4月9日発行

1. あいさつ

令和7年度がスタートしました。1年生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。また、2・3年生の皆さん、進級おめでとうございます。夢や希望、新たな目標をもって、精一杯頑張ってください。

2. 4月の目標

1. 学校のきまりを確認して、進んで守ろう。
○ 身だしなみ・名札 ○ 時刻 ○ 交通ルール
2. 周りの人と積極的にコミュニケーションをとろう。
○ あいさつ ○ 返事 ○ 話す ○ 聞く
3. 夢や希望、目標をもって、学校生活をスタートさせよう。

新しい学年、学級の始まりです。互いに気持ちのよいあいさつをかわし、笑顔で交流し、絆づくりにつなげてほしいと思います。また、よい出会いのためにも、第一印象が大切です。中学生らしい、清潔感のある身なりを心がけましょう。生徒一人一人が、二中学生としての自覚をもって生活していけるように全職員が一丸となってサポートしていきます。

3. 安全・安心な生活環境をつくるために〈ご家庭でもご理解とご協力をお願いします。〉

◎安全・安心な環境を守るために、絶対に行ってはいけない行為

- ① 飲酒、喫煙、金品を奪うなどの法を犯す行為
- ② 暴力（言葉も）をふるう、威嚇する、嫌がることを無理にさせる（強要する）などの行為
- ③ 無視、仲間はずれ、嫌がらせなどの行為（SNSを含む）
- ④ 授業妨害、授業離脱、器物破損、などの行為



4. 中学校生活を充実したものにするために（生徒には次のような話をしました。）

（1）自立について 【いろいろな経験をしよう】

中学校で学ぶべきことは、勉強だけではありません。授業や学級活動、学校行事、部活動を通して様々なことを学びます。その中に「大人として社会に出るための学び」という面があります。高校生の年齢になるとアルバイトとして働いて給料を得ることができます。社会の一員として活動することができるのです。ただし、給料を自分で稼ぐことができるということは、自立の第一歩にすぎません。働くためには様々な人との関わりがあり、人間関係をよりよくし、協力しなければなりません。また、社会のルールを守ることができないと社会的に信用されなくなります。こういった様々なことを中学校の生活の中で学びながら自立できる力を磨いているのです。

（2）自律について 【ルールを守って生活しよう】

勝田二中は生徒と先生で600人を超える人数の人がいます。その一人一人が好き勝手なことをしていると学校として成り立ちません。そのためにルールやマナーがあります。みなさんには「自立」するために学校生活の中でいろいろな活動や経験をしてほしいのですが、そのためには、ルールやマナーを自ら守ろうとする力である「自律」が必要になってきます。「自立」と「自律」は両立しなければならないことで、社会に出たときに必要不可欠なことです。「自律」の力を高めるために、ルールやマナーをしっかりと守った生活を送りましょう。



心が変われば
行動が変われば
習慣が変われば
人格が変われば

行動が変わる
習慣が変わる
人格が変わる
運命が変わる

～ ウィリアム・ジェームズ